



いちかわ社協 地域福祉・ボランティアセンターだより

てるぼ通信

編集・発行

社会福祉法人 市川市社会福祉協議会
地域福祉・ボランティアセンター

所在地：市川市東大和田1-2-10

連絡先：047(320)4002

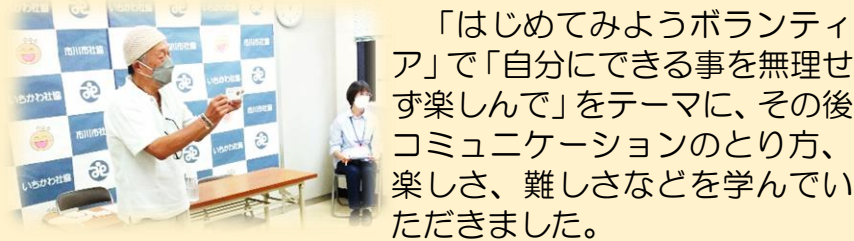
気がつけば日脚もめっきり短くなり、冬の訪れを感じるこのごろですが、みなさまお変わりなくお過ごしでしょうか。さて、地域福祉・ボランティアセンターでは、令和4年度に5つのボランティア養成講座を実施予定です。すでに2つの講座を行いましたので本紙面で報告させていただきます。また、講座の企画にあたり「どんなテーマにしようか?」「楽しくボランティア活動するには?」と担当職員で知恵をしぼり、時には頭を抱えながら検討しています。現在「ボランティアのきっかけづくりとなるような講座」や「ニーズに即した講座」などを企画しているところです。みなさま乞うご期待。年末に向けて体調を崩しやすい季節となりますので、どうぞ十分にご自愛ください。

ボランティアスクール(前期)全5日間(令和4年9月)

レポート

ボランティア活動に興味をお持ちの方を対象に、基礎的な知識、情報提供、様々な体験を5回に分け実施しました。様々な年齢層の方が参加され、台風の影響で足元の悪い日もありましたが、みなさん毎回和気あいあいと受講され終りました。

- 第1回** ● はじめてみようボランティア 講師 雪山(市川社協)
● コミュニケーション講座 講師 村山慎一さん
(傾聴ボランティアサークルうさぎの耳)



「はじめてみようボランティア」で「自分にできる事を無理せず楽しんで」をテーマに、その後コミュニケーションのとり方、楽しさ、難しさなどを学んでいただきました。

- 第3回** ● 2020 ボランティア活動から学ぼう
講師 水野敬一郎さん(千葉県職員)



東京2020オリンピック・パラリンピック千葉会場で行われた、ボランティアの様々な取り組みについての話を伺いました。コロナ禍における“おもてなし”の工夫が印象的でした。

- 第4回** ● ボッチャをやってみよう!
講師 千葉誠さん(千葉県ボッチャ協会 副会長)



ルールを聞いてから、ボールを投げてもらうようにいきません。知的な戦略と技術、集中力が必要。誰もが楽しんでできる競技で、とても楽しい時間となりました。

- 第2回** ● 高齢者、障がい者への理解を深める
講師 久保好子さん(市川市視覚障がい者福祉会)



常に相手に思いやりを持って、接する姿勢が大切であるとの講義でした。また、車いすでは、歩道の段差、砂地での押しづらさを体験。ブラインドウォークでは、障がい者とガイド役を交代しながら、階段の上り下り、狭い道の歩行、机上の食器の説明を時計の文字盤に例えて伝えることなど、情報を伝える手段を体験していただきました。

- 第5回** ● 活動体験談、グループワーク等



実際ボランティア活動をしている方からの体験談を聞き、熱心にメモを取られたり、質問したり、徐々に「こんな事してみたい」「これならできるかも」といった言葉が聞こえてきました。グループワークで参加者同士の交流を深め、最後にスクールの修了証が授与されました。

ボランティアスクール(後期)のご案内 定員15名 *参加費無料*

第1回	12/10(土)10:00~	講義:「はじめてみようボランティア」, 「コミュニケーション講座」
第2回	12/18(日)13:30~	体験: パラスポーツ ボッチャを学ぼう
第3回	1/14(土)10:00~	講義:「高齢者、障がい者への理解を深める」 演習: 車いす、ブラインドウォーク体験
第4回	1/21(土)10:00~	講義: 2020 ボランティア活動から学ぼう
第5回	1/28(土)10:00	講演: 活動体験談・グループワーク 他

1日~参加もOK!
募集中



申し込み・お問い合わせ
地域福祉・ボランティアセンター
☎047(320)4002
月~金 8:40~17:40
※土日祝祭日、年末年始はお休み

小中学生ボランティアスクール

(千葉県社会福祉協議会共催)

レポート

令和4年7月24日(日)、市川市勤労福祉センターにおいて参加者14名で開催しました。2部構成の講義で最後に講座修了証が参加者全員に授与されました。一人ずつ名前を呼ばれて修了証を受け取る子どもたちの姿は、とても自信に満ちているように感じられました。沢山考えて発表し、見て触って聴いて学んだ、あっという間の2時間でした。

1部 「みんなで考えよう！お年寄りになるってどういうこと？」 講師 柏市立柏の葉中学校教諭 長谷川友一さん

2部 「SDGsを学ぼう！ペットボトルで完全循環」 講師 キリンビバレッジ(株) 菅原龍一郎さん

お年寄りって？



色々知っている



髪が白い

4グループに分かれ、グループごとに考えた意見をまとめて発表がありました。

- Q. お年寄りってどういうイメージ？
A. 優しい、目が悪い、耳が遠い、歩くのが遅い
Q. それって何でかな？
A. 色々な経験をしてきたから。沢山からだを使ってきたから弱っている。
Q. みんなはお年寄りに何ができる？
A. 段差があったら声掛けをする。沢山の思い出と一緒に作る！
思いやりのある優しい意見が出ました。子どもたちの考える力を伸ばす講義でした。

現在ニュース等でも良く耳にするSDGsという言葉。

身近なペットボトルを通してどういう事か、どんな役に立つのかお話しして頂きました。



ペットボトルは優秀な容器ですが、きちんと処理をしないと海に住む生物に悪影響を及ぼしてしまうとの事。正しく分別処理をすると、制服や食品トレー、再びペットボトルにリサイクルされます。

地球に優しく、子どもから大人までみんなが出来るボランティアです。



ボランティア募集情報

施設名：放課後等デイサービス ラン
日 時：月～金 15:00～18:00 ※応相談
内 容：遊び相手(小学高学年～高校生)
場 所：施設内(市川)
問合せ：地域福祉・ボランティアセンター
～障害のあるお子さんたちと一緒に楽しく遊びませんか？～

施設名：デイサービス ファミリア市川
日 時：月～金 10:00～16:00 ※応相談
内 容：お話相手、作業補助、絵手紙演奏等
場 所：施設内(東国分)
問合せ：地域福祉・ボランティアセンター
～高齢者の方と一緒に楽しく過ごしませんか？～

団体名：就労移行支援施設 エヌフィット
日 時：毎週水曜日 16:00～18:00
内 容：子ども向けパソコン教室の補助
場 所：施設内(行徳駅前)
問合せ：行徳ボランティアセンター
～子どもと一緒に楽しく遊びましょう！～

施設名：グループホーム きらら南行徳
日 時：14:00～15:00 ※応相談
内 容：レクリエーション、折り紙、書道
場 所：施設内(南行徳)
問合せ：行徳ボランティアセンター
～気軽にいかがですか？～

編集後記

ボランティアコーディネーター

コロナ禍で活動が制限されていましたが、施設での単発イベントのお手伝いや楽器演奏、将棋・囲碁、お話相手、個人宅での作業等、少しずつボランティア活動が再開されています。

活動された方から「楽しくできた。またやってみたい。」との声や、施設の方からも「利用者さんが喜んでいた。」との話を伺うと、とてもやりがいを感じます。これからもボランティアさんと依頼者さんの橋渡しをしていきたいと思っています。



ボランティアに関するお問い合わせは…

地域福祉・ボランティアセンター
(市川市社会福祉協議会内)

住 所：〒272-0026

市川市東大和田 1-2-10

電 話：047(320)4002

開所時間：月～金 8:40～17:40

行徳ボランティアセンター
(行徳支所内)

住 所：〒272-0121

市川市末広 1-1-31

電 話：047(356)0007

開所時間：月～金 9:00～17:00

※土日祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日の期間)お休みです



募集中

ボランティア・コーディネーター

ボランティアの活動支援・調整
ボランティア講座の企画・運営
フードバンク活動支援など

一緒に働いてみませんか？

・時給984円

・65歳未満

まずはご連絡ください